

元吉町 まちづくりニュース

祇園新橋地域のまちづくりを考えていくため、「元吉町まちづくり部」を立ち上げ、活動を開始しました。「元吉町まちづくりニュース」は、これからのまちづくりを皆様とともに考え、その取組をお知らせするニュースです。

Vol. 12

2016年(平成28)5月

発行：元吉町まちづくり部

TEL：090-1918-4249(富田)

部の活動に関するご意見・ご質問がありましたら、ぜひご連絡下さい。

第18回意見交換会のご案内

まちづくり部 2016年度活動計画

今年度の活動計画と祇園新橋まちづくり協議会(仮称)設立に向けてキックオフします!

【日時】2016年**5月10日(火)午後1時30分**~3時

【場所】「登希代の2かい」(大和大路新橋通上ル東側)

【申込】申込は不要です。会費も無料です。気楽にご参加ください。

元吉町に限らず祇園新橋地区の皆さまのご参加お待ちしております!

取組

祇園新橋まちづくり協議会(仮称)発起人会設立

元吉町まちづくり部が発足してちょうど1年がたちました。

有志が集まって、それぞれ出来ることをやっていこうと、辰巳大明神のお祭りのお手伝いや白川のお掃除などの活動をしてきました。

しかし、まちづくりの課題は元吉町内にとどまらず、また我々の力不足も否めないことがしばしば(^^;) 祇園新橋地域一体となって、また行政の協力を得ながら、まちづくりを進めていくことの必要性もひしひしと感じた1年でもありました。

京都市には、地域の方々が想いや方向性を共有し、さらには、新たにその地域で建築等をしようとされる方々と一緒になって地域の景観づくりを進めていくことを目的とした「地域景観づくり協議会」という制度があります。

自分たちの地域景観を見つめなおすきっかけとなるとともに、地域内で建築しようとする方に、あらかじめ、自分たちの活動や、地域の特性などを伝える機会として、意見交換を義務付けるものです。

何かルールを定めて、それを強制するものではありません。地域の皆さんと、また、新しく地域に来られる皆さんと顔の見える関係を築き、対話をしていく場を設けるものです。

元吉町まちづくり部では、この制度認定を受ける組織となる「祇園新橋まちづくり協議会(仮称)」を立ち上げる、発起人会を設立いたします。

まずは、この1年をかけて、皆さまのご意見とご協力を頂戴しながらすすめてまいりますので、皆さまのご賛同の程、よろしくお願いたします m(_)_m

発起人

富田 貫之	(元吉町まちづくり部 部長)
奥田 朋子	(" 副部長)
谷口眞輝子	(" 会計)
秋山 敏郎	(元吉町町内会 会長)
永田 一郎	(" 副会長)

第 17 回意見交換会では、2015 年度の活動を振り返りながら、2016 年度の活動について話し合いました。

前年度継続として、辰巳大明神の年 4 回のお祭りを盛り上げること、および、秋と春に白川周辺のお掃除をいたします。

簾を掛けることや電線地中化などの景観の課題も引き続き取り組んでいきます。

今年度からの活動として、祇園新橋まちづくり協議会設立準備をいたします。地域内外に向けて、地域のルールを決めていくことも話し合われました。また、祇園祭にあわせて、お祭りを地域でお世話したり、楽しんだりすることを考えていくことになりました。

今年度も皆さまのご参加よろしくお願ひいたします。楽しみましょう！



4月12日（火）「登希代の2かい」にて。参加者は14名でした。バス・ザ・バトンさんが初参加していただきました。

【議事録メモ】

1. まちづくり部 2015 年度活動報告

（前半）5月に活動開始を開始し、8月の土用供養ののぼり奉納などをいたしました。

（後半）地区計画や景観づくり協議会の勉強会など、法律に基づくまちづくりのルールの勉強会のほか、地域の歴史を学ぶ勉強会で、地域の歴史からこれからの地域の将来像を考えていきました。

2. 2016 年の活動

<景観づくり協議会の発足>

- ・2017年5月の認定を目指して、今年度のメインの活動にしたいと考えています。
- ・祇園新橋地域として、町内外で取組の輪を広げていきたいと思ひます。
- ・自由に意見を出していただき、みんなで取組を進めていきたいと思ひます。

<まちづくり活動>

（継続して行う活動）

【お掃除】落ち葉 11月・白川 3月

【辰巳大明神のお祭】のぼりの飾りつけ、足洗い

- ・のぼりは前日くらいから飾り付けたいと思ひますが、のぼりが倒れて事故になったり、いたずらされるのは困るため、当面は当日の午前中の時間で行っています。
- ・足洗いの協力店はいろいろなお店にお声がけしていきます。

（新規の活動計画）

【祇園新橋をよりよくする、より知る】

- ・電線地中化 要望の声を上げ続けていきたいと思ひます。
- ・簾の新調・取替のお声がけをしていく。
- ・お茶会などを企画して、祇園新橋の隠れた魅力をもっと知る。

【まちを盛り上げる】

- ・祇園祭にあわせて、取り組みをはじめます。
- ・補助金の活用 「やりたいこと」ができて、上手くあった補助金があれば、活用していきたい。

【祇園新橋の約束事を決める】

- ・意見交換しながら考えていく。

3. その他

【地蔵尊設置場所の件】

- ・町内外の賛同者から多くの署名をいただき、481名の署名が集まりました。
- ・秋山、永田、富田の3人で区役所に相談に伺いました。

【観光客マナー等】

- ・今年は宵桜ライトアップ後のゴミがすごかった。今までなかったこと。
- ・外国人の前撮りは道を占拠してしまう状況。
- ・桜の頃などは外国人スタッフが京都に常駐して、前撮りをあっせんしているらしい。
- ・公道上での撮影に対し、どのような対策が出来るか？
- ・業界団体など、取りまとめている団体が不明なため、どこから手を打っていいか。
- ・祇園町南側でも状況は同じなので、情報交換など協力しながら対処していきたい。